

# 保々中学校 第2学年 技術・家庭 <技術分野>

## 1. なぜ技術を勉強するのか

私たちの生活の中では、いろいろな技術が使われています。それらは全て、私たちが家庭生活や社会生活をしていくために必要なものです。この教科では、人間の生活を豊かにするために人間が創り出してきた技術について学んでいきます。それは、机上で、本を読んだり話を聞いたりすることに止まらず、実際に手を働かせ、体を動かして学んでいくことがたくさんあります。また自分の手で生活に役立つものを製作して、それを活用していくこともします。その中では、単に完成させるのではなく、どのように材料を選択し、準備し、どのような手順で進めていくかという計画がとても重要になってきます。そして、製作していく中で、自分らしさを出したり、いろいろな工夫がなされて自分だけの作品ができあがります。時には失敗をしてそこから学ぶこともあるでしょう。作品は実際に使えるものであったり、生活を潤すものです。自分なりに心をこめて完成させたときの達成感や喜びはひとしおです。まずは、自分の身の回りの生活に関心を持ちましょう。そこからが始まりです。まずは、普段から身の回りにあるものをよく観察することが大切です。また、新聞・テレビ・雑誌・インターネットなどからたくさんの情報が得られます。現在、身の回りで起きていることには関心を持って、注意して見ていくとよいでしょう。例えば、あなたの家では月々電気代をいくら払っているのでしょうか。電気会社と何アンペアで契約しているかは知っていますか。階段の電灯を1階からでも2階からでもコントロールできるのは、どんな配線がなされているのでしょうか。このように、自分の家での電気について実際に調べてみると興味がわいてきます。そして、授業で学んだことは、必ず家でも行って自分の力としてください。

## 2. 学習方法について

学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チャイムが鳴るまでに授業の準備をして、着席しておこう。</li> <li>・授業中は教科書、ノートを開け、先生の話を中心に集中して聞こう。</li> <li>・黒板に書いたことや自分で気づいたことをまとめよう。</li> <li>・製作の際には、安全に注意し、手順を間違えないように、協力して行えるようにしよう。</li> <li>・問題集などの提出物は期日を守ろう。</li> </ul>
家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業で習ったことは早めに復習しよう。</li> <li>・解答に至るまでの考え方を大切に復習をしよう。</li> <li>・テストで間違えた問題は復習しておこう。</li> </ul>

## 3. 評価について

評価項目	評価の観点	評価の方法
①生活や技術への関心・意欲・態度	材料の性質や加工方法について関心を持ち、真面目な態度で授業や実習に取り組んでいるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習活動の観察（発言・製作のようす）</li> <li>・技術・家庭総合ノートの点</li> <li>・定期テスト</li> <li>・プリントの書き込み</li> </ul>
②生活を工夫し創造する能力	製作について、課題を見つけ、その解決をめざしていろいろな方法を自分なりに工夫しているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習活動の観察（発言・製作のようす）</li> <li>・技術・家庭総合ノートの点検</li> <li>・定期テスト</li> <li>・プリントの書き込み</li> </ul>
③生活の技能	製作に必要な基礎的な技術を身につけているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製作の観察</li> <li>・技術・家庭総合ノートの点検</li> <li>・定期テスト</li> </ul>
④生活や技術についての知識・理解	木材の加工法が身についているか。 様々な工具の名称を知っているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習活動の観察（発言・製作のようす）</li> <li>・技術・家庭総合ノートの点検</li> <li>・定期テスト</li> </ul>
使用教材	(新編)新しい技術・家庭 「技術分野」 (東京書籍) 技術・家庭総合ノート(技術分野) 木材加工教材(生徒の実態に合わせて選択)	

4. 学習計画・評価規準

1学期（4月～7月） 2学期（8月～10月）【材料と加工に関する技術】

	生活や技術への 関心・意欲・態度	生活を工夫し 創造する能力	生活の技能	生活や技術についての 知識・理解
生活と ものづく りの 技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術が人間の生活を向上させ、我が国における産業の継承と発展の影響に気付き、技術が果たしている役割について関心を示している。</li> <li>・技術が環境問題の原因と解決に深くかかわっていることに気付き、技術の進展と環境との関係について関心を示している。</li> </ul>			
材 料 の 特 徴 と 加 工 法				<ul style="list-style-type: none"> <li>・木材、金属及びプラスチックなどの特徴と利用方法についての知識を身に付けている。</li> <li>・材料に適した切断、切削などの方法についての知識を身に付けている。</li> </ul>
設 計	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省資源や使用者の安全などに配慮して設計・製作しようとしている。</li> <li>・新しい発想を生み出し、活用しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製作品の使用目的や使用条件を明確にし、社会的、環境的及び経済的側面などから材料、使いやすさ及び丈夫さなどを比較・検討した上で、製作品やその構成部品の適切な形状と寸法などを決定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製作品の構想を等角図、キャビネット図でかき表すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製作における製作図の必要性についての知識を身に付けている。</li> <li>・等角図、キャビネット図及び第三角法などの見方やかき方についての知識を身に付けている。</li> </ul>
部 品 の 加 工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材料と加工に関する技術の課題を進んで見つけ、社会的、環境的及び経済的側面などから比較・検討しようとするとともに、適切な解決策を示そうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材料と加工に関する技術の課題を明確にし、社会的、環境的及び経済的側面などから比較・検討するとともに、適切な解決策を見いだしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・切断、切削などに必要な工具や機器を正しい使用方法に基づいて適切に操作することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材料に適した切断、切削などの知識を身に付けている。</li> <li>・材料と加工に関する技術が社会や環境に果たしている役割と影響について理解している。</li> </ul>
組 み 立 て と 仕 上 げ			<ul style="list-style-type: none"> <li>・製作図を基にして、材料取り部品加工、組立て・接合、仕上げができる。</li> </ul>	

※学習計画は、前後する場合があります。